



保険適用価格（定められた保険点数の30%負担）

診療報酬改定により令和6年6月1日から変更となっています。

一般不妊治療管理料	:	750 円	(3ヶ月に1回)
人工授精	:	5,640 円	

1.生殖補助医療管理料	:	900 円	(治療周期毎)
2.採卵術基本料金	:	9,600 円	(0個の場合)

・採取された卵の個数によって下記料金を加算

1個	7,200円 (合計16,800円)
2～5個	10,800円 (合計20,400円)
6～9個	16,500円 (合計26,100円)
10個以上	21,600円 (合計31,200円)

※麻酔にかかる費用は、別途保険でかかります。

3.体外受精・顕微授精管理料

3-1、3-2、3-3の場合があり受精方法によって料金が異なります。

※新鮮精子を使用して体外受精又は顕微授精を実施した場合は、新鮮精子加算として、3,000円が加算されます。

3-1.体外受精(ふりかけ)	:	9,600 円
----------------	---	---------

・個数によって料金は変わりません。

3-2.顕微授精(ICSI)

・個数によって料金が異なります。

1個	11,400円
2～5個	17,400円
6～9個	27,000円
10個以上	35,400円

※卵子調整加算(Caイオンフォーなどの卵子活性化) 3,000 円

3-3.SPLIT法

体外受精と顕微授精を両方施行する場合

体外受精の1/2の費用	4,800円
顕微授精(1個)	11,400円
顕微授精(2-5個)	17,400円
顕微授精(6-9個)	27,000円
顕微授精(10個以上)	35,400円

※体外受精(ふりかけ)の半分(4800円)+個数に合わせた顕微授精代

4.受精卵・胚培養管理

4-1.受精卵・胚培養管理料

・採卵翌日からの培養個数によって料金が異なります。

1個	13,500円
2～5個	18,000円
6～9個	25,200円
10個以上	31,500円

4-2.胚盤胞培養管理料

胚盤胞を目指して培養した胚個数によって料金が異なります。

(最終的に胚盤胞凍結できた個数の事ではありません)

1個	4,500円
2～5個	6,000円
6～9個	7,500円
10個以上	9,000円

5.胚凍結保存管理料

最終的に凍結基準を満たした胚の合計個数によって料金が異なります。採卵後初回の1年間の胚凍結保存に係る費用となります

1個	15,000円
2～5個	21,000円
6～9個	30,600円
10個以上	39,000円

6.胚凍結保存維持管理料 10,500 円 (1年に1回)

→更新時の治療状況により保険で更新できない場合があります。

7.胚移植

新鮮胚移植	22,500円
凍結融解胚移植	36,000円

※アシステッドハッチング(AHA) : 3,000 円

※高濃度ヒアルロン酸含有培養液による前処置 : 3,000 円

8.精子凍結保存管理料

8-1.精子凍結保存管理料(導入時) : 3,000 円

8-2.精子凍結保存維持管理料 : 2,100 円

※医学的に医師が必要と判断した場合に保険適用となります。

患者様都合での精子凍結は【選定療養】として保険外(自費)で費用が発生します。

※8-2については、精子凍結保存開始から1年を経過している場合であって、凍結精子の保存に係る維持管理を行つた場合に、1年に1回に限りかかる費用となります。

先進医療とは、保険診療と同時に受けることが可能な自費診療です。

ERPeak検査	110,000円
子宮内フローラ検査	40,000円
タイムラプス培養	32,000円